

全住民の参加で
住み良い地域を！

広 報

第 195 号



発行：大沼学区コミュニティ推進会
責任者：会長 佐藤 忠良
編集：企画 総務部
住所：日立市東金沢町5-7-1
大沼交流センター内
TEL・FAX (35)8831



令和4年度事業計画を顧みて



大沼学区コミュニティ推進会
副会長 湯浅 浩

令和4年度事業計画は各専門部および大沼学区内の皆様のご協力のもとで実現・実行されてきました。

しかし「コロナウイルス感染症2019」の感染者数増大により、室内で催す事業の多くを中止・延期せざるを得ない状況が続きました。

その中「定例役員会」「地区懇談会」「広報紙の発行」「大沼川・金沢川の清掃」「大沼まつり」「総合防災訓練」「安全パトロール」等の事業を開催・実施することができました。

これは学区内に居住される皆様方のご協

力の賜物と御礼申し上げます。

視点を改めてみますと開催した事業への参加者数の減少が際立っています。その要因として、もちろんコロナウイルスの影響も考えられますが、自治会・町内会の縮減、住民の高齢化、近所付き合いの減少等により、事業参加への声掛け不足、コミュニティ推進機能の弱体化等が推測されます。また、少子高齢化の拡大、就労年齢の延長等も私どもの学区内に影響を及ぼしています。

これらの課題に対応・対処するには学区内に居住される皆様方にご意見およびご要望、ご協力をいただきながら大沼学区コミュニティの活動を推進・盛況にしたいと考えます。

引き続き皆様のご支援とご賛同を賜りますようよろしくお願いいたします。

健康体操教室

体育部

1月16日から6コースで実施した新春健康体操教室は36名の方に参加いただき、2月20日に無事終了しました。

健康体操教室は、5月から6月にかけて「春の健康体操教室」、9月から10月にかけて「秋の健康体操教室」、翌年1月から2月にかけて「新春健康体操教室」の3教室を開設しています。

いずれも6コースのメニューで構成されており、専任のインストラクターにより、2時間弱の軽体操やゲームに汗を流し年配の方にも心身ともに充実感を味わえる内容となっております。

令和4年度の健康体操教室で、3教室のすべてを休まず参加された方が4名おり、最終日の2月20日に記念品が授与されました。

健康維持には適度な運動を継続的に実施することが大切です。令和5年度も3教室を予定しておりますので、多くの方の参加をお待ちしております。

ひたちBRT自動運転バス

2月6日(月)から21日(火)までの期間、日立BRTバスに希望者を乗車させての自動運転実証実験が行われました。区間は、「河原子BRTバス停～南部図書館バス停」のBRT専用道路の6.1kmで、大沼学区内からも数人が乗車したようです。



バスの車内、車外に多くのセンサーやカメラが取り付けられ、車内ではカメラが捉えた映像をモニターに映し出していました。

自動運転のブレーキ操作にはぎこちなさを感じる方も多かったようですが、今後実験を重ね、本格的な商用自動運転を目指していくとのことでした。

ボウリング大会開催

体育部

1月21日(土)に第13回三世代新春ボウリング大会を日立ボウルクレーンで開催しました。新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催となりましたが、44名の方に参加いただき盛大に競技を行うことができました。上位入賞者は下記の方々です。

男子の部：優勝：赤沼 功様	準優勝：石川 進様	三位：戸田 哲夫様
女子の部：優勝：足利 伸子様	準優勝：宮本 麻美様	三位：高橋 ちえ様



大沼交流センターたより 第91号(令和5年3月20日)

大沼交流センター運営委員会 日立市東金沢町5-7-1

☎ 35-8329 IP050-8012-4068

<http://www.net1.jway.ne.jp/ohnuma-ko-c/>

大沼ギャラリー新設のお知らせ

絵画や陶芸品等の展示コーナーを新設しました。絵画、写真、書写、陶芸品等のみなさんの作品で大沼交流センターを明るく楽しい「ギャラリー」にしていただければ幸いです。



自主グループ会員募集のご案内

自主グループで会員を募集しています。興味のある方は下記の申込先までお問い合わせください。

グループ名 すずらん卓球クラブ
活動場所 東金沢体育館
活動日時 毎月第1～4火曜日
午前9時～午前12時
会費 年1,000円
募集人員 2～3人
申込先 千田 政見 (38-6157)

グループ紹介

やる気のある方、初心者でも可。
中高齢者のグループですが、楽しくやっています。

トイレ改修工事完了のお知らせ

本館1階および2階のトイレの改造工事を昨年10月より実施していましたが、2月23日に完了しました。

皆様に大変ご不便とご迷惑をおかけしていましたが、衛生的で快適に使用することができるようになりました。



デジタルサイネージを設置しました

街中や駅などで、画像がスライドしたり動画が流れたりする液晶ディスプレイやLEDの看板を見かけたことはないでしょうか。

デジタルサイネージとは、電子看板のことです。大沼交流センター入口に設置して、行事案内などをスライド形式に表示しています。



ふれあいの
あるまち
おおぬま

大沼ふくし

発行責任者
大沼学区コミュニティ推進会福祉部
(大沼社会福祉協議会)

募金のご協力ありがとうございました

令和4年度の大沼学区内の募金は下記のとおりです。心温まる募金ありがとうございました。

募金の区分	募 金 世 帯 数	合計金額
社 協 会 費	学区内の受付世帯数 1385	482,300円
	大沼事務所受付世帯数 546	
赤い羽根募金	学区内の受付世帯数 1430	486,000円
	大沼事務所受付世帯数 538	
歳末たすけ あ い 募 金	学区内の受付世帯数 1437	487,300円
	大沼事務所受付世帯数 530	
日本赤十字社 活動資金募金	学区内の受付世帯数 1224	462,300円
	大沼事務所受付世帯数 613	

令和4年度から募金の受付を大沼交流センター内にある事務所でも実施しています。平日の午前中のみとなりますが、今後の募金にご利用ください。

ボランティア研修会を開催

福祉部「ボランティア研修会」は、コロナ禍のため見合わせていましたが、令和5年2月18日(土)に大沼交流センターにて開催しました。

講師は、地域包括支援センター金沢弁天園、中道実之センター長にお願いし「認知症サポーターの役割と認知症の基礎知識(接し方)について」と題しお話していただきました。

内容は、認知症は老化ではなく病気であり、早期発見、早期治療が大切であること。そして認知症の方への対応の心得として“3つの「ない」”があり①驚かせない②急がせない③自尊心を傷つけない、さらに怒らない、無視しないという心掛けが必要であるということでした。

今後は、今回の「認知症サポーター養成講座」を参考に認知症の方へのサポートができればと思います。



食の支援事業

フードBOX“まんぷく”を大沼交流センターに設置しています。食品の寄附にご協力をお願いします。

- ・常温保存可能(冷凍・冷蔵品は不可)
- ・賞味期限2か月以上残っているもの
- ・集まった食品は市社協で保管し、生活相談や貸付け等の相談を受けた困窮世帯に提供
(問合せ 37-1122 市社協)

令和5年度 民生委員のご紹介

NO	氏 名	(担 当 区 域)
1	皆川 登志江	金沢町1丁目12番 東金沢町3丁目6~9、13~16番 東金沢町4丁目5~8、11~14番
2	三瓶 雅宏	金沢町1丁目13~22番 東金沢町5丁目3~7番
3	荻谷 晶子	東金沢町1丁目全域
4	中山 由美子	東金沢町2丁目1~13番 東金沢町3丁目1~5番、10番、20番、22番
5	木村 とし子	東金沢町2丁目14~29番
6	野間 勝之	東金沢町3丁目11、12、17~19、21番 東金沢町4丁目1~4、9、10、15、16番
7	斎藤 好美	東金沢町5丁目1、2、8~31番 東大沼町2丁目1、2番
8	青木 和正	大沼町1丁目1~16、21、22番 (市営道師内AP)
9	小林 起代	大沼町1丁目17~20、25~28番 (市営道師内AP)
10	小林 起代(代行)	大沼町1丁目23、24、29~32番、34番(2~4号除く)~37番(南原団地)
11	山田 稔	東大沼町1丁目1~14番
12	佐藤 澄美江	東大沼町1丁目15~36番
13	加藤 昭子	東大沼町2丁目3~6、11~14番
14	池田 和歌子	東大沼町2丁目7~10、19~31番
15	川島 和子	東大沼町2丁目15~18、32~36番 東大沼町3丁目1~5、18、19番
16	黒沢 文男	東大沼町3丁目6~17、20~33番
17	佐藤 信彦	主任児童委員 大沼学区全域 河原子学区(東金沢地区)